五ケ丘学校再編かわら版　第11号

令和８年10月発行

第６回 五ケ丘の新しい学校を語るワークショップを開催しました

令和８年９月１３日（日）に「五ケ丘の新しい学校を語るワークショップ」を開催しました。これまでのワークショップを振り返り、「私たちが大切にしたいこどもの育ちとは」をテーマに意見交換しました。

ワークショップの内容　私たちが大切にしたいこどもの育ちとは？

これまでのワークショップ全体を振り返って、印象に残ったこと・大事だと思ったことについて話し合いました。。

印象に残ったこと・大事だと思ったこと

（１）安全・安心、毎日を楽しく過ごせる学校
○安全に通学でき、安心して学校生活を送れる
○給食､遊び､友達との時間などの楽しさ快適さ
《キーワード》安全・安心／通学／見守り／給食／遊び／日々の楽しさ

（２）自分で選び、体験し、成長できる
○こどもの「やりたい」を受け止め、自分で選び、考え、行動する経験を大切に
《キーワード》主体性／自由／選択／自立／体験／挑戦

（３）五ケ丘らしさを未来につなぐ
○五ケ丘だからこそできる学びや育ち
○両校の良さを新学校に引き継ぐ
《キーワード》五ケ丘らしさ／自然／地域資源／地域への愛着／両校の伝統･文化の継承

（４）人とのつながりの中で心を育む
○人とのつながりの中で、豊かな心を育む
○多様な人と関わる経験がこどもの成長につながる
《キーワード》友達／先生／異学年／思いやり／コミュニケーション／豊かな心

（５）学校・家庭・地域みんなで育てる
○学校・保護者・地域が互いを知り、話し合いながらこどもの成長を支える
《キーワード》対話／協働／コーディネート／相互理解／情報共有／地域拠点としての学校

最後に、「大切にしたいこどもの育ちとは？（どんな人になってほしい？）」について、全ての参加者に発言いただきました。



大切にしたいこどもの育ちとは！（どんな人になってほしい？）

①五ケ丘を「ふるさと」と思い、誇りや愛着を持ち続ける人に
②人とのつながりを大切にし、思いやりを持って行動できる人に
③自ら考え、選び、失敗を恐れず挑戦できる人に
④五ケ丘での体験を、将来の自信や挑戦する力につなげてほしい
⑤地域を大切にしながら、広い世界にも目を向けることができる人に

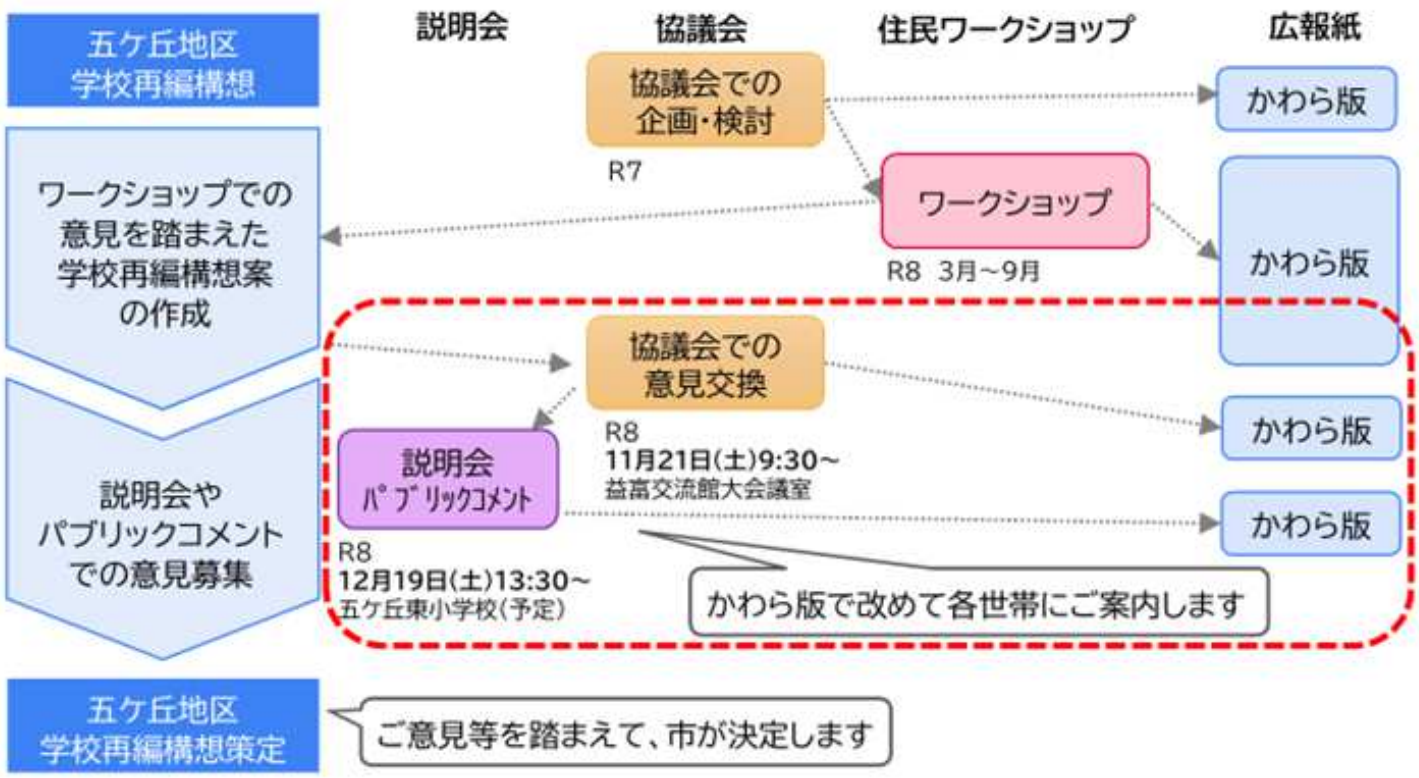


参加者みなさんの意見をボード貼り出しました。イイネに♥

かわら版　裏面

今後の予定

・これまで「学校再編計画」と紹介してきましたが、改めて「五ケ丘地区学校再編構想」という名称で作成作業を進めています。
・作成した構想案について、まず11月21日（土）に「五ケ丘地区教育環境検討協議会」を開催し、意見交換を行う予定です。
・同協議会を経て、12月19日（土）に住民の皆さんを対象に説明会を開催します。そこで構想案に対するご意見をいただきたいと思います。
・同時に、説明会ではご意見を伝えきれなかった方や、参加できなかった方など、どなたからもご意見をいただけるよう**数週間程度の期間を設け、ＨＰやかわら版を通じてご意見を募集**していきます。**募集期間や方法については、改めてかわら版でお知らせします。**
・いただいたご意見を踏まえ「五ケ丘地区学校再編構想」を豊田市が決定する予定です。



協議会は傍聴していただけます

・協議会は、11月21日（土）午前9時30分から益富交流館大会議室で開催します。
・協議会は、どなたでも傍聴していただけますが、意見交換に参加したり、賛否を表明することはできません。
・写真撮影や録画、録音等はご遠慮ください。

過去の協議会の資料等をご覧になりたい方や、ご意見の提出をしたい方はこちらから
（豊田市ホームページ⇒くらしの情報⇒学校・教育
⇒ 少子化等に対応したより良い教育環境の実現に向けた取組）　二次元バーコード⇒

問合せ先　豊田市教育委員会　教育部教育政策課（協議会事務局）
電話：0565-34-6658　FAX：0565-34-6771
Eメール：kyouiku@city.toyota.aichi.jp